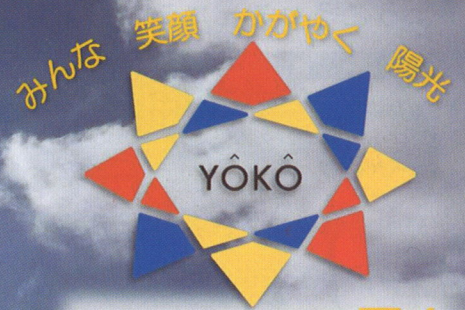


コミュニティだより

ようこう



2022 3 No.74

編集・発行 陽光地区まちづくり推進協議会 広報担当 宇都宮市緑5-8-8 電話・FAX 028-658-3373

陽光の花 ひまわり



陽光の木 ヨウコウザクラ



陽光の鳥 カナリア

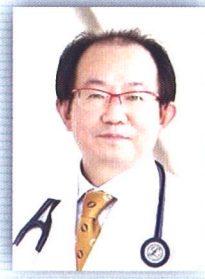


令和3年11月 陽光ウォーキング

・特別寄稿：コロナ禍で皆さんに知って頂きたいこと ～医療の現場から～

インターパーク倉持呼吸器内科 院長 倉持 仁

- ・ 陽光地区社会福祉協議会から
 - ・ 受賞おめでとうございます！
 - ・ 徘徊者保護訓練を実施
 - ・ 陽光地区に防犯カメラ設置



特別寄稿

コロナ禍で皆さんに知って頂きたいこと ～医療の現場から～

インターパーク倉持呼吸器内科 院長 倉持 仁

私は一時期福島県で幼少期を過ごしましたが、宇都宮市の陽光小学校、陽南中学校、宇都宮高校を卒業し、1年間の浪人生活を東京で送ったあと東京の大学に進学しました。

大学生時代はあまり真面目に勉強していませんでしたが、医師になった1998年からの10年間、朝は7時から夜はいつも0時過ぎ、病院に行かない日はなく、休みをとったことも毎年1週間の夏休み以外はありませんでした。

今は時代が違い怒られてしましますが、そのような生活の中で鍛えられたと思いますし、良い経験だったと思います。

2008年に都内の病院から出身地である宇都宮に戻り、地域医療に従事してきました。慣れ親しんだ土地での仕事であり、多くの地元の方々に助けを頂きながら、診療に当たることができました。皆様に感謝申し上げます。

それまでの自分の専門分野は、呼吸器内科・アレルギー疾患であり、肺がんや喘息、間質性肺炎、肺炎やインフルエンザなどの感染症の診断と治療でした。

特に過敏性肺炎という羽毛布団などの鳥関連抗原やカビが原因で起きるアレルギー性の間質性肺炎の研究に従事していました。患者さんのご自宅に伺いその生活環境を、床下に潜ったり、屋根裏を覗いたりしながら百件以上調査したことが懐かしく思い出されます。

2008年に宇都宮に戻り、整形外科患者さんの全身管理、内科の救急医療などに従事しながら3年間宇都宮南警察署の警察医として年間約300例の検死業務に携わる機会を得ました。

少子化・高齢化・孤立・老々介護・貧困などの問題が積み上がっていく中で、現実と何か遠い世界にも感じる悲慘な現場を目にして、これはな

んとかならないのかと日々悩んだことを思い出します。考えすぎてお酒を飲みすぎて眠れなくなったこともありました。

小さな子供を車に残して電車に身を投げたお母さん。亡くなってから1ヶ月以上も経過して発見された腐乱しうじの沸いたご遺体。認知症の妻を抱え服毒自殺した夫とその後自宅の掘り炬燵に転落して亡くなった認知症の妻。数日前にペースメーカーを入れ、その後ゴミの山の中、年若い姉妹だけが寝ることができる1メートル四方のスペースで亡くなられた姉とそれをみている妹。

それまで医師の仕事だけをしていれば良いと考えていましたが、それでは世の中のためにならないことに気づきました。



地域の中で医療に取り組みながら、自分には何ができるのだろうと、常にできることを模索しながら過ごしていました。そんな折、2020年2月からコロナ禍がはじまりました。

もともと2015年から感染対策を施した発熱外来を有している当院では速やかに未知の感染症に対する診療を行うことができました。できるだけ発熱で困った患者さんの役に立つようにすることを目標にさらに診療体制を整えました。

そのような中で次第にテレビに出演したり、Twitter(ツイッター)などのSNSを通じて発信を行いました。正しいコロナの病態の把握や、有効な感染対策について手探りではあ

りますが、今までの医師としての経験と最新の現場から得られる知見をもとに、より良くするにはどうしたら良いかという目的を持ち、発信をしています。

人の役に立つことが大切と育てられ、人の命は尊いものと思っています。

そのような明確な目的があったため、私は発言も行動もブレずに行えていると思います。

コロナの外来診療体制を構築し、今まで4000人以上の新型コロナウイルス感染症患者さんの診断を行ってきました。

ただのクリニックですが、集中治療室も備えるコロナ専門病院も作ることができました(17床)。一開業医にもかかわらず、患者さん、職員方の協力を得て、唾液の遺伝子解析、臨床データの集積、治療、経過観察を通して日本でも有数の新型コロナウイルス感染症の医学的データを集めることができました。

その結果、世界一流のNatureという科学雑誌にも著者の一人として載せていただくことができました。

人の役に立つこと、人の健康と命は世界で一番大切なものの一つであること、そしてそれを守るために全力を尽くすこと、単純ですが、とても大切なことだと思います。

強い信念と目標(夢)を持つことでどのようなことも実現できるということを子供達にはぜひ知ってほしいと思います。

人の役に立つことには価値があり、人の命は尊いことだと、やはり強い信念と明るい希望を高齢の方達が持っていただくことで、今の社会は必ず良い方向に向かっていくと思います。

明るい希望と高い目標(大きな夢)を持ち、強い信念のもと行動すれば必ず道は開けるということをコロナ禍から学びました。

倉持仁先生に聞いてみました!!

質問1) ワクチン接種について?

ワクチンの接種に関しては子供を含め、必要であると思います。ただし、そのための環境を整える必要があります。

コロナウイルスは時時刻刻と変異を続け、起こす波ごとに感染する世代を変え、病態を変えてくる狡猾な面があります。デルタ株やオミクロン株になり、2回のワクチン接種ではウイルスを十分殺す効果がなく、3回目の接種が必要になってきました。(そこを検証したデータの一部もNatureに載っています。)

「なんだ、初めはワクチン2回打てば感染を広げないという話ではなかったのか」「子供たちは重症化しないのだからつらい副反応が心配だから控えよう」と親御さんが思うことも納得できます。

質問2) どのような状態になればコロナ前のように戻れるか?

どのような状況になればコロナ前のように戻れるか、と言いますとコロナの前のように戻らないと思います。これは悲観的な意味ではなく、例えてみたら、原始時代は手洗い・マスクがなかったことを考えるとわかりやすいと思います。

飛沫・エアロゾル・接触感染の対策が一般社会の中で進むこと、具体的にはコロナの感染予防に見合った衝立の設置や換気扇、殺菌型空気清浄機の設置などが進むことが必要です。

また、速やかにPCR検査(か、PCR検査の感度に近いより簡便な方法)が受けられ、適正な期間他の人にうつさないよう休める法整備、コロナと診断されたら、当たり前医療を受けられ、当たり前会社に休める環境・ルールづくりも必要です。

検査・隔離・治療が当たり前に行われ、ルールに従って社会が適切に対応できるような環境、インフルエンザを思い浮かべれば、検査を受けて当たり前診断されれば治療を受けられ、会社・学校も休めるルール環境が整うまでと思われます。

しかし、一方ではコロナに感染しても中和抗体は出来にくいこと、ワクチン未接種の方は重症化率が高いこと、ワクチンの効果は時間と共に減弱すること、などがあり、ポストコロナを迎えるにはしばらくの間、年1~2回のワクチン接種が必要になってくると思います。ワクチンを複数回打っておき、基本的な免疫を得ておけば危険な株が出現しても、追加のワクチン接種で比較的短時間で免疫を得ることができます。子供での副反応は重篤なものは少ないなどのデータも出てきており、過剰に心配する必要はないと思われます。一方、ワクチン接種後の副反応などで速やかに医療機関を受診できなかったり、冷たい対応をされたりという現状もありますので、ワクチン接種後の副反応も含めてきちんと対応・相談できる環境づくりが自治体・医療機関には求められていると思います。

コロナ戦記

早期診断で重症化させない医療で患者を救い続けた闘う臨床医の記録

倉持仁の

国民皆保険を崩壊させる政治でいいのか?

インターパーク倉持呼吸器内科院長 倉持仁(著)

患者の自宅放置をやめよと訴え、無業の政府(わり)奔走した理由を、生い立ちから明らかに

外來で投薬治療、変異株クソム解析、抗体測定などを自院で開始

コロナ病床建設、PCR検査

【Nスタ(TBS)で】菅前首相、小池都知事に辞任勧告してツイッターのトレンド1位になった医師初の著書

泉町書房

陽光地区社会福祉協議会から

コロナに負けるな!!

—新型コロナウイルス感染防止に向けて—

【年末の高齢者宅一斉訪問活動】

12月9日から年末にかけて、各自治会の福祉協力員が75歳以上の皆さんのお宅を訪問しました。ボックスティッシュをお渡ししながら、皆さんの元気な様子を拝見し、コロナ禍の一日も早い終息をお祈りしました。これからも地域の見守り活動を続けてまいります。

サギ被害に注意!!

コロナ禍に便乗したサギ被害が発生しています。行政や警察・金融機関の職員が皆さんのお宅を訪問して通帳やクレジットカードなどを預かったり、電話で個人情報や暗証番号を聞き出すことは絶対にありません。

このようなことがあったら取り合わず、すぐに**局番なしの188番**に電話して相談しましょう。

また、子どもさんやお孫さんになりすましてお金をだまし取る「オレオレ詐欺」も相変わらず発生しています。

だまされないため、まず「確認」と「相談」を行うことが大切です。

【クリスマスケーキプレゼント】

令和3年度は、ひとり暮らし高齢者のふれあい会食会がすべて中止となりました。

そのような中で、少しでもクリスマスの気分を味わってほしいと、民生委員児童委員が中心になって会食会を心待ちにしている高齢者の皆さんに、クリスマスケーキと季節の花をプレゼントしました。また、お正月には、おせち風のお弁当もお配りし、大変喜ばれました。



【ふれあい会食会の中止が続く】

毎月のふれあい会食会は、昨年からの感染症予防のため中止が続いています。

現在のところ再開のめどは立っていませんが、今後の感染症対策の進み具合や事業を所管する市社協の指導に従い、再開時期や方法を検討してまいります。

【ささえあいボランティア募集】

高齢者の皆さんの日常生活の困りごとである「草むしり」「買い物」「電球交換」などを手伝っていただける「ささえあいボランティア」を募集しています。

お仕事や家事などの空いた時間にできる1時間程度の軽作業です。

お手伝いいただける方は陽光地域コミュニティセンター（電話658-3373）または各自治会長へご連絡ください。

全国民生委員児童委員連合会長表彰受賞

令和3年10月26日 半田トヨ子さん（今宮4丁目）鈴木真木さん（緑4丁目）が民生委員児童委員として多年にわたり地域福祉に貢献された功勞により表彰されました。



令和3年度各種募金等の実績

- ① 社協会員募金 … 335,251 円
 - ② 日赤社資募金 … 389,050 円
 - ③ 赤い羽根共同募金… 300,372 円
 - ④ 歳末助け合い募金… 271,383 円
- 合計 1,296,056 円

本年度の各種募金等に、ご協力いただき誠にありがとうございました。

お預かりした募金等は、すべて所管の機関団体に納付いたしました。

なお、これらの募金等は、その一部が地区に助成金として交付され、敬老会や高齢者の見守り訪問など、地域の福祉活動に活用させていただいております。

徘徊者の保護訓練が行われました

12月12日（日）認知症などで徘徊してしまった高齢者を保護する訓練が行われました。緑4丁目自治会が主催したもので、住民の皆さん約40人が3グループに分かれ、それぞれの役割分担に従って徘徊者の捜索から発見、声かけ、そして無事保護するまでが真剣に行われました。

終了後、それぞれの役割担当者から反省点や教訓などが発表され、今後、地域の連携が一層重要になることが確認されました。



徘徊者に声掛け



参加者による意見交換



上野自治会長は、「認知症の方が徘徊してしまった場合、家族だけでなく地域全体で協力して早期に保護することが必要。そのために地域の情報伝達手段や発見時の声のかけ方などを学ぶことができました。」と住民同士の連携と訓練の必要性を強調していました。

陽光地区に防犯カメラ設置しました

今年度、栃木県総合運動公園を中心に国体・障害者スポーツ大会が開催されることもあり、地域の防犯・交通安全・子どもの見守り等に役立てるため、陽光地区管内16か所に防犯カメラを設置いたしました。

設置場所は、滝尾神社近くの公園、南活動センターへ通じる道路、広瀬内科近くの交差点、今宮公園、倉持整形外科近くの交差点、陽光小学校西北の交差点、緑4丁目地内のバス通り、セブンイレブン駐車場、カンセキスタジアムへ通じる道路交差点、今宮3丁目の公園近く、今宮4丁目の住宅地などとなっています。

これにより、地域における犯罪の抑止や住民の安全につながればと願っています。



設置されたカメラ



実際の画像

医療法人 さつき会 **倉持整形外科・内科**

理事長 倉持 大輔
副院長 倉持 英輔

宇都宮市今宮3丁目1-6
TEL (028)-658-8778



旬の旨味 **富久吉**

〒321-0102 宇都宮市江曾島町106-1(江曾島本通り)
☎645-1220 FAX 659-3853
定休日 月曜日

営業時間 午前11:00~午後3:00 / 午後5:00~午後10:00

営業ご案内
＜宴会 最大100名様収容＞
祝事 法事 お食事 各種宴会



駐車場40台完備

～和菓子処～
双葉店

慶弔やご贈答などなど
各種ご予約も承っております

至滝谷町

宇都宮市双葉 1-13-28
TEL.028-684-0020

すずらん本舗



お得な情報満載!!
ホームページをご覧ください
<http://www.sp-otani.com>

(本部サービスセンター)
宇都宮市平出工業団地37-3
028-661-4011

OTANI FOOD OASIS



多チャンネル放送
インターネット
ケーブルプラス電話

宇都宮ケーブルテレビ(株)
U-CATV 宇都宮市伝馬町3-21(ユニオン通り内) TEL 028-638-8092




日光地区の不用品は
オトワリバースにお任せ下さい!

不用品の買取・処分
遺品整理・生前整理

地域密着の次世代型リサイクルショップ
オトワ リバース&リバイバルワークショップ

ADDRESS 〒321-0904 栃木県宇都宮市陽東5-10-28
TEL 028-612-2223
HP <https://r-otowa.com>

OTOWA



こころゆたかに、やすらかに……
大心堂ホール

宇都宮市江曾島町1081-6
TEL.028-645-9610

仏壇・仏具・寺院用具
株式会社 大心堂
宇都宮市江曾島町1069-3
TEL.028-645-5317(代) FAX.028-645-5642

安心・安全をお届けする
はやぶさ交通株式会社
宇都宮市江曾島町1078-6
TEL.028-658-4111 FAX.028-645-5017



社会福祉法人 **ふれあいコープ**

社会福祉法人ふれあいコープは地域の皆さまが「住み慣れた地域で安心して暮らし続ける事ができる」ようお手伝いさせて頂きたいと考えております。

「おたがいさま(有償ボランティア活動)」「買い物バス」「子育てサロン」「健康体操教室」等も行っておりますので介護のご相談以外にもぜひお気軽にお越しください。

〒321-0165 宇都宮市緑5丁目13-6
TEL 028-616-6500



OA機器・オフィス家具・文具・パソコンetc

KOYAMA OFFICE MACHINES
リコー特約販売店

有限会社コヤマ事務機商会

〒321-0101 宇都宮市江曾島本町3番28号
TEL.028/645-0519 FAX.028/645-0514
URL: http://www.koyama_bm.co.jp

安心安全 福祉の森
元気の里グループ

●特別養護老人ホーム元気の里
●特別養護老人ホーム元気の家
●特定施設ケアハウス元気の里

お問い合わせ先
宇都宮市幕田町1456-1
☎028-655-2611



たいらや 緑店

TEL 028-645-3511

あさ **9時** ~ よる **10時**



広報担当
菅谷 山野井 竹原 本田 北垣 岡本